

北陸学院 中学・高等学校

Hokuriku Gakuin
Junior & Senior High School

ミッションの基督教教育

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、1885(明治18)年に創立しました。幼稚園から大学に継続する総合学園として、時代の変化に柔軟に対応する一方、基督教という普遍的な真理を掲げどこに、一人ひとりが自らの個性に気づき、自身の使命を実現できる進路へと導く教育を追求しています。本号では、堀岡満喜子学校長に、同学院の教育が目指すものなどをお話いただきます。

今こそ心に響く聖書の言葉

昨年1年間は、「今までどおり」が通しにくい日々でした。

旧約聖書の民、イスラエル民族は、自分たちの国や土地を持たない遊牧生活・移住生活をする人々で、常に変化の中での、冒険的な生き方を求められました。聖書の中に、神がこの民に「恐れるな」と呼びかけられ「私が一緒にいるから」と言われる記事があります。どんな状況下でも、絶対的に信頼できる神の存在を知るとともに、私たち自身が世の光として生きることができるといふ希望を持つことで、危険を感じる冒険のような日々であろうとも、安心して勇気を出し進んでいくことができる、というメッセージです。

このような聖書の教え、つまり「変わらない真理」を土台に、「変わりゆく時代」にも対応できる力を育む教育を本校は目標としています。コロナ禍という未だかつてない困難に直面する今の時代にこそ、こうした教育は必要なのではないでしょうか。聖書には、人間の美しさや価値の大きさとともに、人間の問題性や破れや失敗、あるいはのびのびしない状況をとのびに生き抜いたかという歴史、知恵、指針などが多岐にわたって豊かに書かれています。数千年の歴史を貫いても朽ちない力が、この書物にはあるのだと思わされます。

中学校でも高校でも、このような「言葉」を毎日生徒に伝えていますが、入学当初は戸惑う生徒も少なくありません。けれども、力のある言葉に日々触れるこ



「花の日」の訪問の様子。
※写真は2019年度のものです。

独自の指導で成長を支える

とで、生徒の考え方や生き方が変えられていきます。初めはどこか自分を抑えていた生徒たちが、どんどん笑顔になり、のびのびと人懐っこくなっています。

取り組みを幾つかご紹介しましょう。

まず、基本の教育方針「勉強プラスもうひとつ」は、勉強以外に何か打ち込めるものを見つけ、一生懸命取り組んでみようという呼びかけです。文武両道という言葉は、「文」(学芸、勉強)と「武」(武道、スポーツ)の双方に優れていることを意味しますが、本校の「勉強プラスもうひとつ」はスポーツに限らず、習い事など何でもよいのです。また、能力が優れていることよりも、その活動に打ち込んでどのように成長するかに着目しています。

本校では、層に沿ったキリスト教活動も折々に行っています。たとえば6月の「花の日」には、生徒が持ち寄った花を舞台いっぱい飾って礼拝した後、花束を作った近隣の年配の方々にお贈りしています。沢山の花々の鮮やかな色や香りに包まれることで、生かされている世界の美しさや恵みの大きさを、頭だけで

なく体全体で感じてもらうという試みです。また、そのとき感じた感謝や喜びを周囲の皆様と分かち合う経験が、生徒の心を豊かに育みます。

国際理解教育についても、英語力を磨いて世界で活躍する人間を育てることだけが目標ではありません。本校の狙いは、広く世界に開かれた精神・心を持つ人を育てること、これを「Open Your Mind」と表現しています。本校創設者のアメリカ人宣教師メリー・ヘッセルが、愛と勇気と希望を携えて136年前、世界の最果てと言われた金沢で建学されたように、誰に対してもどこに行っても、開かれた心で対応できる人になつてもらいたいと願っています。

言葉の力の回復を目指す

本年度は、「言葉の力」の回復に力を入れる予定です。IT化が進むこの時代、読書離れが著しく、対話もSNSが中心の日常で、「言葉の力」が弱くなつてきています。その結果、社会全体が表面的な考え方になったり、単純な判断や独断的な思考に陥ったりしているのではないかと懸念しています。

論理的に読み解き、組み立てる力を育てるには、言葉の獲得が不可欠です。そこで折に触れて本への関心を促し、読書の習慣を身につけてもらおうと考えています。まずは母国語(自分の言葉)の語彙力・論理力・読解力・表現力などを磨いて「知性の素地」を育みながら、本校が目指す人格教育を推し進めたいと思います。



北陸学院中学校・高等学校 校長

ほりおか まきこ
堀岡 満喜子

Makiko Horioka

京都府出身。同志社大学神学部を卒業後、牧師やキリスト教学校で働く教務教師を養成する東京神学大学に進み、チャプレンとして活動。1998年に北陸学院中・高に教員として着任、2005年まで勤務。いったん家庭に入った後2013年に復職、宗教主事に着任し基督教教育に携わる。2017年より中学校・高等学校校長。

丸ごと育てる人格教育で
自身の使命を果たせる人へ。

人間の全部を大事に育てる

本校の愛称は「ミッション」です。以前、県外のお客様がタクシに乗った際に、「北陸学院」ではわからず、「ミッション」と言い換えたところ通じたと話されていました。それぐらい地域の皆様から、「ミッション」として愛されている学校なのだと感じています。

この「ミッション」には使命という意味があります。自分の命の持ち時間の中で、与えられた賜物を何のために使うのか。その使いどころが使命だと思います。私たちは、生徒一人ひとりが使命を実現することを目指して「Realize Your Mission」と呼びかけており、これがスクールモットーになっています。

教育において、重要なのは何を指すかではないでしょうか。本校が目指すのは、キリスト教の教えを土台に、「人間を丸ごと大事に育てる」こと。これを「人格教育」という言葉で表現しています。学業やスポーツの成績だけを重んじるのではなく、頭も体も心も、育てるのは全部です。SDGsの基本理念「誰一人取り残さない」世界の実現にも繋がるもので、幼稚園から大学への継続教育の中でかけがえのない「このひとり」を追い求め、大切に育てたいと願っています。

また、勉強においては、受験のための学びにとどまらず、リベラルアーツ(教養)に通じる世界を知ることや、文化・芸術の深みを感じることが大事だと考えています。



北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学/TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校/TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

月刊北國アクトス2021年6月号掲載記事

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう

北陸学院中学校

Hokuriku Gakuin Junior High School

キリスト教に基づく教育方針「勉強プラスもうひとつ」のもと、勉強だけではなく、生徒それぞれの「もうひとつ」に熱中できる環境を整えています。今しかできない数多くの経験は、生徒たちの確かな自信につながります。



住所 石川県金沢市飛梅町1-10 TEL 076-262-3012

TOPICS 国際理解教育がさらにパワーアップ

修学旅行が
シンガポール・
マレーシアに!

感性が鋭い中学生のうちに、生徒全員が異文化を体験できるプログラムを設けました。
(2020年度入学生より実施)

アメリカ短期研修や
ターム留学で
挑戦!

希望者向けに、アメリカ・ペンシルバニア州への夏休み中の短期研修と、約3か月(12月下旬から2月まで)のターム留学制度を新設しました。



体験入学



礼拝や授業、クラブ体験など、本校での学びを体験していただける内容です。

北陸学院高等学校

Hokuriku Gakuin High School

校内外でのさまざまな経験を通して、生徒たちは大学などの進路や自分らしい生き方と真剣に向き合います。生徒の「なりたいたい姿」「実現したい未来」をイメージしつつ、難関大学への進学から就職まで幅広く対応し、最大限に支援します。



住所 石川県金沢市飛梅町1-10 TEL 076-221-1944

TOPICS 特別推薦枠で希望の進路へ

北陸学院大学、同志社大学、関西学院大学、明治学院大学の4校で特別推薦枠を有しています。中でも2019年度春、関西学院大学への推薦枠が全学部に拡充されたことで、さらに生徒たちが挑戦できる幅が広がりました。他にも、全国におよそ140大学・約700名の指定校推薦枠を有しています。



体験入学

第1回 「講座体験」または「クラブ体験」

第2回 「クラブ体験」のみ ※強化指定部



生徒たちによる学校紹介や、英語講座、電子黒板を使った授業、クラブ体験など、本校での学びを体感していただける内容です。

北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部

Hokuriku Gakuin University & Junior College

幅広い知識と視野を身につけ、社会の要請に応えられる知恵をもった人の育成を目指します。自分が輝くフィールドと、果たすべきミッションは何かを学生自身が考え、納得した上で進路選択ができるようサポートします。



住所 石川県金沢市三小牛町イ11番地 TEL 076-280-3855

TOPICS 意義ある学生活動を応援

本学では、学科での学びを実践の場で活かす学生活動がたくさんあります。

例えば...

- 子ども教育学科
「クリエイショングループ」子どもたちを楽ませる企画運営
- 社会学科
「よりそいの花プロジェクト」岩手県陸前高田市での災害ボランティア
- 食物栄養学科
「ミッション食育グループ」地域と連携した食育活動
- コミュニティ文化学科
「白山ジオ」外国人観光客へのPR活動



OPEN CAMPUS



学生スタッフが企画・運営し、丁寧にキャンパス内をご案内。各回、模擬授業などの内容を変えて実施します。

北陸学院をまるごとご紹介!

本学院は、幼稚園から大学まで、子どもたちの発達段階に応じた人格教育を実践してきました。変わりゆく社会で必要な力を子どもたちが身につけていくため、教職員が日々丸となって考え、授業や学校生活の中で新たな取り組みを導入しています。

まずはご見学いただき、本学院の教育内容をご体感ください!

※新型コロナウイルスの影響により、行事スケジュールが変更となる場合があります。最新情報は、各ホームページにてご確認ください。

北陸学院幼稚園

Hokuriku Gakuin Kindergarten

あふれだす探究心と弾む身体—「遊び」に没頭する表情は輝きに満ち、「学び」へとつながっていきます。また、心と体を落ち着かせる礼拝は、情緒を安定させ、深く物事をとらえようとする資質を育てます。

TOPICS 大切にしている教育方針

自然の中でのびやかに、子どもたちが子どもらしく育つことを願い、4つの方針をもって日々接しています。



- ① 感謝の気持ちを育てる
- ② 人間関係の原点を学ぶ
- ③ 創造性を培う
- ④ 一人ひとりが輝きともに響きあう心を育む

ご見学

いつでも可能です。ただし、園外保育、行事等がございますので、事前にお電話でお問い合わせください。



北陸学院第一幼稚園

住所 石川県金沢市三小牛町ハ1-1
TEL 076-242-0209

北陸学院扇が丘幼稚園

住所 石川県野々市市本町5-6-23
TEL 076-248-1501



北陸学院小学校

Hokuriku Gakuin Elementary School

本校を囲む自然環境は、すべて児童たちの研究材料。日々五感を働かせながら、たくさんの発見や驚きに出会います。人、自然、世界から学んだ多くの経験は、一人ひとりの持つ個性「この力」を引き出します。



住所 石川県金沢市三小牛町イ11番地
TEL 076-280-3860

TOPICS 未来を見据えた学びのかたち

この力

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を意識した、低学年向けの本校独自のプログラム。周囲の自然環境などを教材に、学年を越えたチームで、自由に設定した課題に取り組みます。



これからの力

これからの人生を考え、将来の可能性を見出す高学年向けのプログラム。地域の人々や卒業生の話を将来や社会状況に結び付けて考える、実践的な学習を行います。



OPEN SCHOOL



2回実施予定です。
各回異なるプログラムを準備して
皆さんをお待ちしております!

「おいのり」から始まり、英語や自然環境を活かした授業の体験ができます。また、5年生の実際の授業見学も実施予定です。